

租推協だより

令和7年3月発行
兵庫県下租税教育推進協議会
各事務局

～はじめに～

関係者の皆様方には、平素から租税教育の推進及び租税教育推進協議会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

兵庫県下租税教育推進協議会では、租税教育の推進を図ることを目的として、税務署、兵庫県、市町、教育関係機関、納税協会、納税貯蓄組合連合会及び近畿税理士会等が協力し、租税教室の開催をはじめ様々な取組を行っております。

この「租推協だより」は、各協議会が令和6年度に実施した主な活動状況を紹介したものです。

今後とも、租税教育の積極的な推進を図っていきたくて考えておりますので、皆様方のより一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

兵庫県下租税教育推進協議会会長一同

令和6年度 租税教室の開催状況（令和7年3月末見込）

「租税教室」は、次代を担う児童・生徒・学生の皆さんが、社会や国を支える「税」について、主権者として、その意義や役割を正しく理解し、税を通じて社会や国の在り方について考えることを目的とした「税の出前授業」です。

		小学校				中学校				高等学校			
		管内校数	開催校数	開催校割合	受講者数	管内校数	開催校数	開催校割合	受講者数	管内校数	開催校数	開催校割合	受講者数
兵庫県 合計	令和6年度	739	519	70.2%	28,383	377	119	31.6%	9,996	203	55	27.1%	6,773
	令和5年度	744	484	65.1%	27,758	378	112	29.6%	9,804	203	52	25.6%	7,428

令和6年度 中学生・高校生の税の作文応募状況

中学生・高校生の作文は、税を題材とした作文を書くことを通じて、税に対する関心を一層深めていただきたいという趣旨から、毎年実施しているものです。

多くの先生方のご理解とご協力により、たくさんの生徒の皆さんから税の作文の応募をいただきました。ご協力いただきました先生方に深く感謝いたします。

	中学生				高校生			
	応募校数		応募編数		応募校数		応募編数	
	兵庫県	近畿	兵庫県	近畿	兵庫県	近畿	兵庫県	近畿
令和6年度	293	1,172	21,193	96,823	96	294	11,282	37,441
令和5年度	301	1,169	24,124	101,013	82	277	11,359	36,789

令和6年度 中学生の「税についての作文」作品紹介

国税庁長官賞

題名「渋沢栄一を通して税を考える」 神戸市立長峰中学校 3年 西川 結愛

令和六年の夏に新紙幣が発行され、一万円札に記される人物は、福沢諭吉から渋沢栄一に変わることで渋沢栄一という人物が大きく取り上げられた。渋沢栄一とは国立銀行を設立し、その他多くの会社を立ち上げ、日本の近代化に貢献した人物、というのが歴史の授業で学んだことであったが、新紙幣発行に合わせて多くのテレビ番組に取り上げられる中で、さらに大きな功績があることを知った。それが国や国民を豊かにする税制度への取り組みだ。

埼玉県の大きな農家に育った栄一は、たびたび領主からお金を差し出すように命じられることに対して、自分たちが努力して集めたお金を権力者が当たり前のように使うなんて納得できないと十六歳の栄一が訴えるのだ。ほとんど私と同じ若さで、こうした考えを持ち、毅然とした行動に移す姿に大変驚いた。

その後栄一は幕府の一団として訪れたフランスで大きな体験をしたという。一つ目は戦争で負傷した兵士を国の負担で治療するという制度があること、そして会社を作る時にはみんなでお金を出し合い、利益が出たらそれをみんなで分け合うという株式会社の仕組みである。権力者がお金を吸い上げて事業を行い、お金を出しているのに恩恵も少なく、守ってもらえない日本との差にショックを受けたに違いない。そしてこの体験が国民から税金という形でお金を集め、そしてそれを有効に使うことで国民は豊かになり、さらに一生懸命に働くことで国が一層豊かになるという考えになったのだ。

栄一が病人や貧しい子供などの保護施設を運営していた時、貧しい者を税金で養うことに対する批判的な意見もあったそうだ。しかし、栄一は過度な貧富の差の拡大を防ぎ、よりよい未来のための税金の使い方を考え抜き、安定した税制度の確立を目指した。

私たちの暮らしはみんなの税金で支えられている。私たちがきれいな学校で快適に学習できるのも、図書館で本を読めるのも、安心して生活できるのもみんなを出し合った税金のお陰である。教科書にも「この教科書は税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。」との記載もあり、税金の大切さについては何となくではあるが知ったつもりでいた。しかし、今回渋沢栄一の生き方を通して税について改めて知ること、税というものの共生や共助の理念を感じることもできた。さらには、多くを稼ぐことができたものはその分多くの税を払うことで、富の分配という役割や福祉的な側面もあることを知ることができた。

私はいま多くの大人や社会に支えられる側にいる。しかし、私が大人となり納税する際には、今度は私が支える番であり、共生社会に役立っているという誇りを持てるような納税者になりたい。

国税庁長官賞

題名「助け合いの架け橋」 宝塚市立光が丘中学校 3年 大杉 陸

私の父は建設業の現場監督である。橋を架けたり、道路を作ったりといった、国から請けた大規模なプロジェクトにも携わっている。ある時、父の仕事について聞いてみたことがある。

まず、初めに知ったことはそれらの仕事が税金によって行われていたということだ。例えば、二〇一五年に起きた関東・東北豪雨による鬼怒川の氾濫。堤防の一部は決壊し、川の水が街に流れ出した。テレビでも、連日放送されていたそうだ。その災害復興にあたり鬼怒川の堤防の強化工事に父は

約一年間従事した。父によると、この工事の発注者は国土交通省、つまり国である。したがって、父が携わっていた鬼怒川の堤防復興工事は、税金によって行われていたのだ。あれから九年、鬼怒川の堤防は決壊することもなく市民の安全を守り続けている。

父は「常に丈夫で安全なインフラ設備を作る」ということを信条として、働いていると語った。そんな、地域に暮らす多くの人々のために汗を流す父を、私は誇りに思う。このような尊い仕事をして人々の安全を守るのも、国と税金のおかげである。税金というひとりひとりが納めたお金が、巡り巡って人々の生活を守っている。税金のおかげで、被災地から遠く離れた人でも、被災者を支援することができるのだ。私も、被災地を映したニュース映像を見て、何もできない自分にもどかしさを感じたことがあった。しかし、そんな自分も大人になれば、納税という行為を通して被災者を支援できる。そのことを父の話から気付き、嬉しく思った。また、このような大規模なプロジェクトでは、作業員だけでなく、建設資材を取り扱う人、建設機械を製造する人といった非常に多くの人々が携わる。そのため、雇用にも良い影響を及ぼしていると思う。

私たちが住む宝塚市でも、一九九五年一月一七日に阪神・淡路大震災という災害に見舞われた。多数の人命が失われるとともに、設備や建物等に大きな被害をもたらした。それらの復興にも、税金が使われていた。私たちが住む宝塚市も鬼怒川と同じように、災害の復興に税金が使われていたのである。自分が住むこの大切な街を守るためにも、私たちがいずれ納める税金が不可欠なのだ。

税金と聞くと、マイナスなイメージを持つ人が多いだろう。しかし、税金というシステムのおかげで、遠くの被災者を助けたり、自分たちの住む街や暮らしを守ったりすることができる。税金とは助け合いの精神の象徴、つまりは人と人をつなぐ架け橋なのだと、今回改めて思った。その精神を後世へと繋げるために、税金の意義について、将来を背負う私たちが考えなければならない。

令和6年度「税に関する高校生の作文」作品紹介

国税庁長官賞

題名 「税は『当たり前』を支えるパスポート」 兵庫県立小野高等学校 1年 山内 莉瑚
「母子手帳なくなるんや。」

ポツリとつぶやいた母が読んでいたのは、母子手帳がデジタル化するという記事だった。現行の紙での配布をなくし、マイナポータル上で同様の仕組みを構築。アプリ上で、検診や予防接種の予約、問診票への入力が可能になり、負担軽減や効率化を図るという。

「りこはもう高校生やし、この先ほとんど使うことはないと思うけど。」

そう話しながら、私の母子手帳を取り出し、見せてくれた。中には母や病院の先生の手書きの記録、成長曲線の点、予防接種の欄にはスタンプがビッシリと押しあてられていた。

「私って、すごい数の予防接種してきたんやなあ。」

驚いていると

「そうやで。しかもこの中のほとんどが小学校入学前に打ち終わらなあかんからな。お母さん一人やったら、いつどこで何のワクチン打てばいいか把握できんかったと思う。それにワクチンが有料やったら何個かはあきらめたかもな。」

冗談っぽく話す母に、私もひどいなあと笑いながらも、『当たり前』に無料で受けれることって、実はすごいことなのではと思った。

予防接種法によると、必要とする国民すべてが等しく接種できるよう全額国庫負担する、とある。つまり税金が、貧富の差によって打てるワクチンの数や、命に関わるリスクの差をなくしているといえる。税金を支払うことは国民の義務。学校で学び理解はしているものの、どうしても貧しい人ほど負担が大きく『奪われるもの』というイメージがあった。しかし予防接種のように、貧しい人にも平等に『与えられる』ことに使われる税金が多くあることに目を向ける必要があると思う。

母子手帳もそのひとつだ。市役所や保健センターで税金により無料で発行される。妊娠・出産・子供の健康の記録がまとめられ、保護者が手元に保管できる一冊。この日本で生まれた仕組みが今、世界に広がっている。難民の親子のカバンの中に母子手帳があり、国境を超えても予防接種記録を基に医療を受けることができたという。このことから母子手帳は『命のパスポート』と呼ばれるようになった。

誰も取り残されない社会へ。税金もまた私たちの社会の『当たり前』を支えるパスポートだ。私が将来手にする母子手帳はデータ上で、形は変わるかもしれないが、その仕組みは変わらない。税もまた、社会や生活様式が変わっても『当たり前』を支えることは変わらないだろう。税金は、世代を越え人々を将来を未来を繋ぐパスポートに違いない。

令和6年度 中学生の「税についての作文」受賞者の紹介

賞名	管轄署名	学校名	学年	氏名	題名
国税庁長官賞	灘	神戸市立長峰中学校	3	西川 結愛	渋沢栄一を通して税を考える
	西宮	宝塚市立光ガ丘中学校	3	大杉 陸	「助け合いの架け橋」
全国納税貯蓄組合連合会 会長賞	豊岡	豊岡市立日高東中学校	3	小山 紗季	公平と税
	龍野	たつの市立龍野西中学校	3	坪田 芽久	未来への希望
一般財団法人大蔵財務協会 理事長賞	伊丹	伊丹市立南中学校	3	日笠 秀翔	税金を有効に
全国納税貯蓄組合連合会 優秀賞	尼崎	尼崎市立小田中学校	3	与那嶺 杏奈	幸せのバトン
	社	小野市立小野中学校	9	水池 綾心	教科書という贈り物
	西宮	神戸女学院中学部	3	浜部 里帆	税を身近に感じる工夫
大阪国税局長賞	長田	神戸市立西代中学校	3	高山 紗和	税が築く復興の軌跡
	芦屋	灘中学校	3	物部 知達	ノーベル賞を支えた税金
	柏原	丹波市立青垣中学校	3	塩津 真弥	税金と私たち
近畿税理士会会長賞	神戸	神戸山手女子中学校	3	白井 芽利早	私たちが心豊かに安心して生活するために
公益財団法人納税協会連合会 会長賞	明石	明石市立大久保中学校	3	永田 莉彩	我が家の確定申告

令和6年度「税に関する高校生の作文」受賞者の紹介

賞名	管轄署名	学校名	学年	氏名	題名
国税庁長官賞	社	兵庫県立小野高等学校	1	山内 莉瑚	税は『当たり前』を支えるパスポート
公益財団法人納税協会連合会会長賞	西宮	西宮市立西宮高等学校	1	桂 颯志	動物園に使われている税金
兵庫県 租税教育推進連絡協議会賞	明石	明石市立明石商業高等学校	1	高原 凜	当たり前のような日々
	豊岡	兵庫県立豊岡高等学校	2	宇野 詩織	就学支援金から学んだこと
	和田山	兵庫県立八鹿高等学校	2	山本 妃万里	税金のすすめ
	西脇	兵庫県立西脇工業高等学校	1	徳田 瑛斗	増税と国民負担のバランスを
	須磨	兵庫県立須磨友が丘高等学校	2	松本 妃奈	納税者の心持ち

兵庫県下の各地区租税教育推進協議会の取組状況

兵庫県下には、24の地区租税教育推進協議会があり、各地域と協力・連携して租税教室の開催や税の作文・作品募集等の活動を継続的に行っています。

各地区租税教育推進協議会の活動・取組について、紹介します。

神戸市灘区租税教育推進協議会（事務局：灘税務署）

○ 税に関する書道、作文、展示、表彰等

小学校13校から398点、中学校8校から626編、高等学校1校から113編の応募があり、各学校で優秀作品の表彰式を行いました。また、優秀作品の作品展を神戸市立灘区民ホールで開催しました。

さらに「税についての作文」で国税庁長官賞を受賞した西川結愛さん（長峰中学校3年生）が一日税務署長となって、賑わう水道筋商店街において、e-Tax・キャッシュレス納付の推進を熱心にPRしました。

一日税務署長が街頭PR



○ 租 税 教 育

灘納税協会・税理士会・税務署から講師を派遣し、小学校13校、中学校3校、高等学校2校及び大学2校で租税教室を開催しました。

また、租税教育の推進に顕著な功績を挙げられた今智也氏（神戸海星女子学院・教諭）が大阪国税局長表彰を、福居洋美氏（灘納税協会青年部会）が署長表彰を受表彰されました。



神戸市立灘の浜小学校



神戸海星女子学院
中学校・高等学校

神戸市兵庫区・北区租税教育推進協議会 三田市租税教育推進協議会

(事務局:兵庫税務署)

○ 租税教室の開催

当協議会では、税務署、納税協会、税理士会・地方庁等と連携して、管内の小学校 40 校、中学校 7 校、高校 4 校の計 51 校で租税教室を開催し、約 2,900 人が受講しました。

今後も、学校のニーズに応じた租税教室を開催していきますので、事務局までお気軽にお問い合わせください。



【租税教室】



【書道・ポスター】

○ 税に関する作文・書道・ポスター

作文は、中学校 24 校から 1,673 編、高校 7 校から 625 編の応募があり、優秀作品は各校において表彰状及び副賞を授与しました。

また、書道・ポスターは、小学校 42 校から 1,268 点の応募があり、優秀作品は管内 3 か所で展示しました。

多数のご応募ありがとうございました。

神戸市長田区租税教育推進協議会 (事務局:長田税務署)

○ 租税教室の開催

令和 6 年度は、小学校 12 校、中学校 2 校、大学 1 校、専門学校 1 校に、税理士、長田納税協会青年部役員及び長田税務署職員等を派遣し、租税教室を開催しました。



○ 税に関する作品の展示

税に関する作品のうち小学生の書道 16 点、小学生のポスター 1 点、中学生の作文 11 編、高校生の作文 9 編の優秀作品を、「神戸市長田区役所」及び「サルビアギャラリー」に展示しました。

○ 一日税務署長を委嘱

中学生の「税についての作文」で大阪国税局長賞に輝いた、神戸市立西代中学校 3 年生の高山紗和さんに一日税務署長を委嘱し、署長訓示として作文の朗読や模擬決裁を体験していただきました。

また、長田区長を表敬訪問し、スマホ申告による確定申告の周知・広報を実施しました。



神戸市須磨区垂水区租税教育推進協議会（事務局：須磨税務署）

租税教室の状況

税務署・納税協会・税理士会・地方庁等から講師を派遣し、小学校 29 校、中学校 1 校、高等学校 1 校及び大学 1 校で租税教室を開催しました。

【妙法寺小学校】



【滝川高等学校】



【神戸女子大学】



税に関する書道、ポスター、作文表彰

小学校 39 校から 847 点、中学校 9 校から 727 編、高等学校 4 校から 1,110 編の応募があり、各学校で優秀作品の表彰式を行いました。また、書道・ポスターの優秀作品の作品展を須磨区役所及びレバンテ垂水で開催しました。多数のご応募ありがとうございました。



【須磨友が丘高等学校表彰式】

一日税務署長

中学生の「税についての作文」において優秀者であった垂水中学校の生徒 3 名に一日税務署長を委嘱し、神戸須磨シーワールド内で税に関する PR 活動を行いました。



【一日税務署長】

神戸市中央区租税教育推進協議会（事務局：神戸税務署）

○ 租税教室の開催

小学校 8 校、中学校 5 校、高等学校 1 校で租税教室を開催し、児童からは「税金は日々の生活を送るのに必要不可欠なものであることが分かった」などの感想をいただきました。



○ 税の作文表彰

中学校 7 校から 582 編、高等学校 6 校から 1,011 編の応募があり、この中から優秀作品として中学校 28 編、高等学校 15 編が選ばれました。

湊川神社の楠公会館で開催した作文表彰式では、受賞者代表の方に作文の朗読をしていただきました。

○ 小学生の税に関する作品展

神戸納税貯蓄組合連合会が募集した「小学生の税に関する作品」の入選作品を三宮インフォメーションギャラリーに展示しました。



姫路租税教育推進協議会（事務局:姫路税務署）

○ 租税教室の開催

当協議会では、姫路税務署、姫路納税協会、税理士会姫路支部、県税事務所、姫路市、神河町、市川町、福崎町と連携して、幼保育園、小・中学校、高等学校、大学、専門学校 106 校に対して延べ 259 人の講師を派遣し、租税教室を開催しました。

また、トライやるウィークにおいて、姫路市立東中学校の生徒 1 名による紙芝居も実施しました。

ご協力いただきありがとうございました！



○ 税に関するポスター・書道・作文の表彰

姫路市及び神崎郡の小中学校から、書道 68 校 1,161 点、ポスター 16 校 37 点の応募があり、大型商業施設で展示を行ったほか、中学校 39 校から 2,526 編、高等学校 9 校から 880 編の作文応募があり、優秀作品の受賞者に表彰を行いました。

尼崎市租税教育推進協議会（事務局:尼崎税務署）

租税教室の開催状況

小学校から専門学校まで 23 校に尼崎税務署、尼崎納税協会、近畿税理士会尼崎支部、尼崎市から講師を派遣し、租税教室を開催しました。

各講師が工夫を凝らした租税教育ツールを使用した授業は児童・生徒に大変好評でした。



税に関する作品の募集・展示

尼崎市内の小学校、中学校、高等学校から多数の作品の応募をいただきました。

なお、優秀作品は、尼崎税務署、尼崎市役所で展示を行ったほか、全国納税貯蓄組合連合会優秀賞を受賞された中学生には納税表彰式において、作文を朗読していただきました。

	小学生			中学生	高校生
	書道	絵はがき	ポスター	作文	作文
応募校	37/42校	38/42校	2/42校	17/19校	4/13校
応募数	2,482点	2,666点	3点	2,213編	564編



明石租税教育推進協議会 神戸市西区租税教育推進協議会

(事務局:明石税務署)

租税教室

明石税務署、近畿税理士会明石支部、明石納税協会青年部会から講師を派遣し、小学校 33 校、中学校 3 校、高等学校 2 校、大学 3 校で租税教室を開催しました。

また、明石市内の中学校の生徒 3 名が、トライやるウィークにおいて、明石市立大観幼稚園の園児に紙芝居を使った租税教室を実施しました。



明石市立大観幼稚園

税に関する作品の募集及び展示活動

明石市内及び神戸市西区内の小学校、中学校、高等学校から税に関する書道または作文の応募がありました(小学校 48 校 853 点、中学校 24 校 1,473 編、高等学校 7 校 521 編)。

優秀作品の受賞者においては、各校において表彰を行ったほか、明石税務署、明石市立図書館をはじめ商業施設など 8 か所で作品の展示を行いました。



イズミヤショッピングセンター西神戸

西宮宝塚租税教育推進協議会 (事務局:西宮税務署)

【租税教室の開催】

小学校から大学まで計25校に西宮納税協会、近畿税理士会西宮支部、地方庁、税務署から講師を派遣し、租税教室を開催し、児童・生徒の皆さんに税の大切さを伝えました。

今後も、各学校のニーズに応じた租税教室を開催していきますので、お気軽に事務局までお問い合わせください。



【未就学児に対する紙芝居・租税教育を実施】

税を考える週間の行事として実施している「税に関する作品展」とのコラボ企画として、西宮納税協会女性部会及び青年部会による未就学児に対する紙芝居「しあわせのあおいふうせん」及び租税教室を実施しました。

紙芝居や租税教室は、クイズを交えながら実施し、訪れた子どもたちからは「楽しかった」、「もう 1 回見たい」など大変好評でした。



淡路地区租税教育推進協議会（事務局：洲本税務署）

○ 租税教室の開催

洲本税務署、淡路納税協会、近畿税理士会洲本支部、洲本県税事務所、洲本市、南あわじ市、淡路市と連携し、小学校・中学校・高等学校・大学等の計46校で租税教室を開催しました。

今後も、各学校のニーズに応じた租税教室を開催しますので、お気軽にお問い合わせください。



○ 税に関する作品の表彰式

税に関する書道・ポスターは、小学校34校から425点、作文は、中学校10校から371編、高等学校4校から399編の応募があり、優秀作品については、多数のご来賓や保護者の皆さんをお迎えし、表彰式を行いました。

○ 税に関する作品の展示

税を考える週間に、税に関する作品の優秀作品を、イオンスタイル洲本をはじめ、淡路島内の商業施設や公共施設など8か所で展示し、たくさんの方にご覧いただきました。



芦屋市租税教育推進協議会（事務局：芦屋税務署） 神戸市東灘区租税教育推進協議会

租税教室の開催

令和6年度は、小、中、高、大学計29校で租税教室を開催しました。開催に当たっては、納税協会の会員や税理士（近畿税理士会芦屋支部）から各業界の経験豊富な実務家を講師として派遣し、実社会に即した内容となるよう心掛けました。

令和7年度においても、各学校のニーズに応じた租税教室を開催していきますので、遠慮なく事務局までお問い合わせください。



（租税教室：甲南女子高等学校）

税に関する作品の表彰・展示

小学校から高等学校までの34校から、作文や書道、ポスターなど、税に関する作品を全1,126点と多数ご応募いただきました。

優秀作品については、各学校で表彰状の授与式を行ったほか、御影クラッセ、芦屋市役所及び東灘区文化センターで展示し、たくさんの方にご覧いただきました。

令和7年中は芦屋税務署内で展示していますので、近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

（朝日ヶ丘
小学校）



（御影クラッセ）



伊丹市・川西市・猪名川町租税教育推進協議会（事務局：伊丹税務署）

学校等のニーズに応じた租税教室の開催、「税に関する作文、作品」の表彰・展示など、幅広い租税教育活動を行っています。

川西市PTA主催による租税教室



税に関する作品展



大学での租税教室



税に関する作文の表彰



相生税務署管内租税教育推進協議会（事務局：相生税務署）

租税教室の開催

令和6年度は、小学校全校、中学校7校、高等学校5校（通信制の高等学校を含む。）で租税教室を開催しました。

令和7年度においても、各学校の要望を把握し、ニーズに合わせ、選挙管理委員会とのコラボ授業やタブレットを活用した授業も可能ですので、事務局までお気軽にお問い合わせください。



（上月中学校）

「税に関する作品」の表彰

小学生から高校生まで、書道714点、ポスター38点、作文1,266編と多くの応募をいただきました。

賞を受賞された児童・生徒の皆様には、各校において表彰を行いました。



（相生産業高等学校）

税を考える週間

応募いただいた書道及びポスター作品を地域のスーパーに展示しました。



北但地区租税教育推進協議会（事務局：豊岡税務署）

税金展の開催

小学校30校から584点の「税に関する書道・ポスター」の応募があり、官公庁や商業施設で「税金展」を開催しました。



租税教室の開催

各自治体・税理士・納税協会等の方々が講師となり、小・中・高等学校45校で租税教室を開催しました。

神美小学校の租税教室では、豊岡北中学校の生徒が講師となり、素晴らしい租税教室を実施してくれました。



税に関する作文の朗読及び表彰

中学校から801編、高等学校から700編の「税に関する作文」の応募があり、この中から優秀な作品として、中学校22編、高等学校14編が選ばれました。

なお、日高東中学校3年小山紗季さんと豊岡高等学校2年宇野詩織さんには、納税表彰式及びFMラジオにおいて受賞作品を朗読していただきました。



加古川税務署管内租税教育推進協議会（事務局：加古川税務署）

租税教室

令和6年度は、地域企業（加古川納税協会青年部）や近畿税理士会加古川支部、地方庁、税務署から講師を派遣し、小学校から大学まで45校で租税教室を開催し、児童・生徒の皆さんに税の大切さを伝えました。



税に関する作品の表彰

小学生から高校生まで、書道3,054点、ポスター29点、作文2,702編と多数応募いただきました。小・中学生の優秀作品については表彰式を開催し、出席者に対して表彰状の授与を行いました。また、高校生の受賞者10名は各学校で表彰状の授与を行いました。

ご応募いただきました生徒の皆さん、学校関係者の皆様方、ありがとうございました。



揖龍・宍粟租税教育推進協議会（事務局：龍野税務署）

税に関する作品の募集及び展示活動

税に関する作品の募集に当たっては管内の各学校から、多数の応募をいただきました。

【小学校】書道：879点 ポスター：57点

【中学校】作文：954編、【高等学校】作文：494編

優秀作品は、公共施設などに展示するほか該当者には、賞状等を贈呈しました。

応募していただいた生徒の皆さん、学校関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。



【税に関する作品の展示】



【租税教室】

租税教室の開催

税の意義や役割を正しく理解していただくため、各学校のご要望を踏まえ、地元企業の方、税理士や国、県、市町の税務関係者を講師に租税教室を開催しました。

【小学校】29校、【中学校】8校、【高等学校】6校

申込みは、随時受け付けておりますので、お気軽に事務局までご連絡ください。

西脇多可地区租税教育推進協議会（事務局：西脇税務署）



税に関する作文の表彰

西脇市及び多可町の中学校から397編、高等学校から221編の応募があり、「兵庫県納税貯蓄組合総連合会会長賞」を受賞した西脇市立西脇南中学校3年の松原幹太郎さんには、令和6年11月12日に開催された納税表彰式において、受賞作品を朗読していただきました。

ご応募いただいた生徒の皆さん、学校関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

租税教室の開催

小学校低学年向けに紙芝居を8校、また、小学校高学年12校、中学校7校、高等学校1校で租税教室を開催しました。

特に、西脇納税協会女性部「うららの会」が講師となって小学校低学年向けに行った紙芝居は大変好評であり、児童が税に対して興味を持つ良いきっかけとなりました。



三木地区租税教育推進協議会（事務局：三木税務署）

【租税教室の開催】

三木税務署、加東県税事務所、近畿税理士会三木支部から講師を派遣し、小学校13校、中学校6校、高等学校2校において租税教室を開催し、「税金の大切さ」について講義を行いました。



緑が丘小学校

【税に関する作品・作文の募集事業】

書道・ポスターについては、三木市内の小学校13校から合計243点、作文については、中学校6校から388編、高等学校2校から79編の応募がありました。

応募していただいた児童・生徒の皆さん、学校関係者の皆様へ厚くお礼申し上げます。

また、昨年に引き続き「税に関する作品・作文表彰式」を開催し、トライやる・ウィークで職場体験中の中学生3名が介添役を担い、優秀賞の受賞者35名へ表彰状を授与したほか、小学生の優秀作品については、三木市役所など市内3か所で展示しました。



表彰式



三木市役所

小野・加西・加東地区租税教育推進協議会（事務局：社税務署）

○ 租税教室開催

令和6年度は近畿税理士会社支部、社納税協会（青年部及び女性部）、小野・加西・加東納税貯蓄組合連合会、市役所、社税務署から講師を派遣し、管内の小学校、中学校、高等学校、大学等の37校で租税教室を実施しました。



○ 税に関する書道・ポスター展

管内にある小学校から予想を超える書道516点、ポスター73点の応募をいただきました。

応募作品には知事賞や教育長賞を受賞するなど優秀作品が多く、各市のイオンにて展示し、たくさんの方にご覧いただきました。



○ 税に関する作文表彰式

管内の中学校12校から971編、高等学校2校から566編、応募総数1,537編の応募がありました。

今年は、5年ぶりに小野市うるおい交流館エクラで作文表彰式を開催し、受賞者を表彰し、「国税庁長官賞」を受賞した小野高等学校1年生の山内莉瑚さんに朗読をしていただきました。



南但地区租税教育推進協議会（事務局：和田山税務署）

○ 租税教室の開催

管内の小・中・高等学校計 27 校に税務署、地方庁、税理士会、納税協会から講師を派遣し、租税教室を開催しました。



○ 中学生・高校生の税の作文表彰式

税の作文について、管内中学校 7 校から 307 編、高等学校 3 校から 252 編の応募があり、優秀作品の受賞者を各校で表彰しました。

優秀作品のうち、兵庫県租税教育推進連絡協議会賞を受賞された八鹿青溪中学校の森本絢音さんに納税表彰式で作文の朗読をしていただきました。

○ 税金クイズ・税の作品展

「但馬まるごと感動市」において、関係民間団体との共催で「税金クイズ」のブースを出展しました。

また、小学生から応募いただいた「税に関する書道」を管内各地で展示しました。



丹波地区租税教育推進協議会（事務局：柏原税務署）

租税教室

丹波篠山市及び丹波市の小・中・高等学校 44 校において開催しました。認定こども園では、税務署の職場体験学習に参加の中学生がデジタル版紙芝居を実演して園児に税のしくみをわかりやすく説明し、高校生への租税教室では、租税教育の更なる充実に向けて「税の討論会」を初めて開催するほか、地域企業の社長による租税教室など、各学校のニーズに応じた租税教室を開催しました。



税に関する作品・作文の表彰等

小学生の書道・ポスターについては小学校 33 校から 839 点、中学生の作文は中学校 10 校から 437 編、高校生の作文は高等学校 5 校から 410 編の応募がありました。優秀作品等については、各学校を訪問して直接生徒さんに表彰状を授与し、特に優秀な作文は、納税表彰式の場で生徒さんに朗読していただきました。

また、租税教育の推進等で特に功績のあった兵庫県立氷上高等学校の赤星教諭に表彰状を授与したほか、丹波市立黒井小学校、春日中学校には感謝状を贈呈しました。



事務局からのお知らせ

◆国税庁ホームページのご案内

国税庁ホームページの「税の学習コーナー」では、税についてもっと詳しく学びたいという児童・生徒の皆さんに、資料・教材を提供しています。

税の学習コーナー

税の学習コーナー
トップページ

- 学習・入門編
- 学習・発展編
- 学習・応用編
- 学習・実践編
- 租税教育用教材
- 税の作文(中学生・高校生)
- ビデオ(ライブラリー)
- ゲーム
- クイズ
- 絵本・かみしばい
- Q&A(よくある質問)

アンケート
先生方へ
各国税局学習コーナー
リンク集
税に関する学習施設
タックススペースUENO
租税教育の
充実に向けた取組

入門編 (小学生向け)

発展編 (中学生向け)

応用編 (高校生向け)

実践編 (高校生以上向け)

アニメや Web 番組の動画はこちら!

ゲーム・クイズ

- みんなで話し合っって街を作る
- Zei君の税金クイズ
- 財務省キッズコーナー (財務省ホームページ)
- 財務省主税局×うんこ税金ドリル (財務省ホームページ)

ビデオライブラリー

- ビデオ (アニメ)
- Web-TAX-TV (インターネット番組)
- 関係長官団体の租税教育用動画

租税教育用教材

- 租税教育の事例集
- 小学生用教材及び講師用マニュアル
- 中学生用教材及び講師用マニュアル
- 高校生用教材及び講師用マニュアル
- 租税教育用動画
- 租税教育セミナー (教員・講師向け動画)
- 「日本税理士会連合会」作成の教材 (日本税理士会連合会ホームページ)

動画教材も!

絵本・かみしばい

- 紙しばい・絵本のコーナー

税の作文

- 令和6年度 中学生の「税についての作文」各大臣賞・国税庁長官賞受賞者発表
- 令和6年度「税に関する高校生の作文」国税庁長官賞受賞者発表
- 税の作文 (中学生・高校生)

中学生・高校生の税の作文募集要項や優秀作品を紹介

Q&A(よくある質問)

- Q&A (よくある質問)

国稅庁ホームページ
<https://www.nta.go.jp>
税の学習コーナー 検索

◆租税教育用教材と税の授業のご案内

兵庫県下租税教育推進協議会では、**税の意義や役割を正しく理解**していただくために、ご要望に応じ、①**Web教材**など租税教育用教材の提供、②税のプロ等による**オンライン授業**や**出前授業**を開催しています。日程や内容など、できる限りご要望にお応えしますので、お気軽にご連絡ください。

◆お問い合わせ先

租税教室に関するお問い合わせ、開催のお申し込みは次の協議会内事務局までご連絡ください。

各地区協議会名	電話番号	各地区協議会名	電話番号
神戸市灘区租税教育推進協議会	078-861-0971	芦屋市租税教育推進協議会	0797-31-2131
神戸市兵庫区・北区租税教育推進協議会	078-576-5132	神戸市東灘区租税教育推進協議会	
三田市租税教育推進協議会			伊丹市・川西市・猪名川町租税教育推進協議会
神戸市長田区租税教育推進協議会	078-691-5152	相生税務署管内租税教育推進協議会	0791-23-0380
神戸市須磨区垂水区租税教育推進協議会	078-731-4334	北但地区租税教育推進協議会	0796-22-2102
神戸市中央区租税教育推進協議会	078-391-7160	加古川税務署管内租税教育推進協議会	079-421-1301
姫路租税教育推進協議会	079-282-1136	揖龍・宍粟租税教育推進協議会	0791-62-0282
尼崎市租税教育推進協議会	06-6416-1381	西脇多可地区租税教育推進協議会	0795-22-3172
明石租税教育推進協議会	078-921-2261	三木地区租税教育推進協議会	0794-82-0502
神戸市西区租税教育推進協議会			小野・加西・加東地区租税教育推進協議会
西宮宝塚租税教育推進協議会	0798-34-3930	南但地区租税教育推進協議会	079-672-3172
淡路地区租税教育推進協議会	0799-24-1213	丹波地区租税教育推進協議会	0795-72-4980